

地域農林経済学会 2017年度 理事会議事録

日時：2017年10月27日(金) 18:00-19:15

場所：高知大学総合研究棟第1会議室1

議長：古塚秀夫

出席者：土田志郎、北川太一、山口道利、福井清一、中塚雅也、辻和良、古塚秀夫、駄田井久、横溝功、堀田学、山本公平、種市豊、中安章、飯國芳明、浅見淳之、伊藤順一、秋津元輝、辻村英之、藤本高志、浦出俊和、金子治平、北野慎一、竹歳一紀、河村律子、中村貴子、衣笠智子、矢倉研二郎、伊藤淳史(以上、理事28名)(別途、委任状17通) 定足数25人を確認

1. 会長挨拶

福井会長より開会の挨拶がなされた。

2. 議長選出

古塚秀夫氏を選出した。

3. 議事録署名人選出

辻和良氏および浦出俊和氏を選出した。

4. 報告事項

(1) 2017年度常任理事会・大会実行委員会の開催状況について

辻村庶務担当理事より、2017年度常任理事会・大会実行委員会の開催状況について報告がなされた。

(2) 2017年度事業中間報告および会計中間報告について

辻村庶務担当理事より2017年度事業中間報告、北川会計担当理事より2017年度会計中間報告がなされた。

(3) 編集委員会報告

北野編集担当理事より、①学会誌の編集状況について、②近年の研究論文の審査状況について、③2016年度大会報告論文について、④研究論文におけるオンラインアペンディクス使用に関する投稿規程の改正について報告がなされた。

(4) その他

- 1) 伊藤(順)国際化担当理事より、国際化担当の活動報告がなされた。
- 2) 辻村庶務担当理事より、会員名簿の作成スケジュールについて報告がなされた。これを受けて、名簿の更新方法について意見交換を行った結果、その対応について常任理事会に一任された。

5. 審議事項

(1) 2016年度事業報告、会計報告(案)および会計監査報告について

辻村庶務担当理事より2016年度事業報告、北川会計担当理事より2016年度会計報告(案)の説明がなされた。続いて、伊庭監事より会計監査の報告がなされ、会計処理が適正に行われていることを確認した旨の報告がなされた(辻村庶務担当理事代読)。剰余金の処理等に関する審議を行った結果、すべてが承認された。

(2) 新入会員および退会者について

秋津組織広報担当理事より、新入会員リストおよび退会者リストが提示され、内容の説明がなされた。審議を行った結果、承認された。

(3) 学会費長期滞納者等の会員資格喪失について

秋津組織広報担当理事より、学会費の長期滞納者のリストが提示され、会則に従い対応する旨の説明がなされた。あわせて会員資格喪失認定の取り消し(2名)について内容の説明がなされ、審議を行った結果、承認された。

(4) 学会諸賞の選考結果について

中安学会賞選考委員長より、学会諸賞の選考結果と選考理由について説明がなされ、以下の業績を受賞候補とする案が示された。審議を行った結果、了承された。

(地域農林経済学会賞)

該当なし

(地域農林経済学会奨励賞)

推薦なし

(地域農林経済学会特別賞)

該当なし

(地域農林経済学会誌賞)

Mohammad Ariful Islam “Comparative Advantage and Cost Efficiency of Rice-Producing Farms in Bangladesh: A Policy Analysis”

(モハマド アリフル イスラム「バングラデシュにおける稲作の比較優位と費用効率性—政策分析—」)『農林業問題研究』第203号(第52巻第3号), 2016年9月, pp.85-96.

草处 基・丸 健・高島 正憲「昭和恐慌からの回復期における農家の教育・医療支出」

『農林業問題研究』第203号(第52巻第3号), 2016年9月, pp.97-104.

(5) 名誉会員の推薦について

辻村庶務担当理事より、本年度の名誉会員の推薦について、名誉会員推薦内規に基づいて判断した結果、該当者がいなかった旨の説明がなされ、了承された。

(6) 学会活動の機能強化策について

土田副会長より、近年の学会会計および今後の収支予測に鑑みた学会活動の機能強化策として、①学生会費の引き下げ、②支部活動・若手の会への支援、③国際化対応への支援について諮問がなされた。審議を行った結果、これらの案が承認され、学生会費の改定案を総会に付議することが了承された。

(7) 2018年度事業計画および予算案について

辻村庶務担当理事より2018年度事業計画、北川会計担当理事より2018年度予算案の説明がなされた。審議を行った結果、それぞれ承認された。なお、剰余金の使途について、学会活性化のため適切に使用してもらいたい旨の意見が出された。

(8) 2018年度学会大会の開催地について

福井会長より、2018年度学会大会の開催地について東京農業大学にしたい旨の提案がなされ、了承された。

6. 中安副会長より閉会の挨拶がなされた

以上

上記議事録を承認します。

(承認年月日)

(署名人氏名)

平成29年10月28日

辻和良

上記議事録を承認します。

(承認年月日)

(署名人氏名)

平成29年10月28日

浦出俊和